

補助金450万円が盛り込まれる

「昔作ってもらった入れ歯が合わなくなってきた、大好きな漬け物が食

健康な老後を送るため、歯科治療をはじめとする口腔ケアの重要性が叫ばれているが、特に要介護の高齢者の場合、どこに相談したらいいのかわからないというのが、今の旭川における現状。そうした困りごとに訪問治療などで対応する「旭川地域歯科医療連携室」（仮称）が6月、旭川歯科医師会内に開設、稼働する。口の中の健康を損ねると、最悪の場合、誤嚥性肺炎の発症にもつながりかねないといわれ、最後まで口からの食事を楽しんで死にたいという、人としての基礎的欲求に応えていく意味でも大きな一歩だ。

べられなくなってきた」といった悩みに始まり、「口の中がネバついて、どうも食事が進まない」など、口にもまつわる問題を抱えている人は多い。

ただ、特に要介護の多くのお年寄りの場合、かなりの数が思うように動かないので、歯科医院に通院も食事が進まないというケースが少なくない。

結果として、放置されたままの状態になり、気づいた時には手

の施しよ

うのないぐらいに悪化してしまっているというこ

ともままあるという。「健康に老後を過ごした

い」というお年寄りには誠に由々しき問題で、加えて国民医療費の増大を食

い止める意味でも、治療が可能な人たちが前に手を

健康な老後を支える相談窓口に！

旭川地域歯科医療連携室」開設



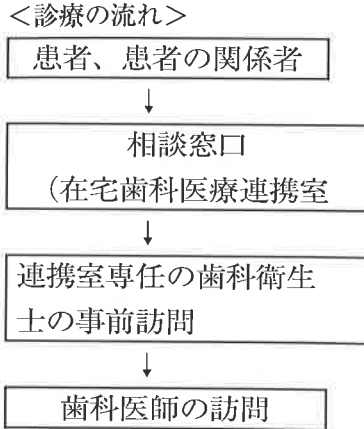
旭川歯科医師会館内に6月から旭川地域歯科医療連携室が開設される。

「健康な老後」支える相談窓口に！

そこで旭川歯科医師会（三戸知史会長）が平成26年7月、旭川市に大規模災害発生時における歯科医療体制の確保などとともに「歯科医療連携室」の設置を含む要望書を提出。

以後、旭川市保健所との3度にわたる協議を経た結果、市の新年度予算に新規に旭川地域歯科医療連携室運営及び在宅歯科診療医療機器の補助金として450万円（50%補助）が盛り込まれた。

帯広、釧路などに続き道内4都市目



「歯科医療連携室」の開設は、平成24年度にスタートした帯広、翌年度からの釧路、27年度に始まった函館それぞれの歯科医師会に続いて道内4都市目。

「旭川歯科医師会の場合、上川中央部に限っても上川と旭川市2つの保健所があり、活動対象範囲をどこまでにするかという議論があったが、当面は旭川市内に絞ってスタートさせ、様子を見ながら周辺自治体にも対象を広げるかどうか、あらためて検討することになった」（旭川市保健所）という。

「歯科医療連携室」の仕事は、帯広の場合と同様に相談業務が基本で、患者なしその家族、関係者が同連

携室を訪れ、その相談内容に応じて連携室専任の歯科衛生士が患者の家庭を訪問し（無料）、歯科医の治療が必要であるようなら、連携室からの連絡を受けた在宅医療協力歯科医師が直接、患者の自宅に連絡して訪問治療する（有料）という流れになる（別表参照）。

ただ、先行する4都市との一番の違いは、登録歯科医院は会員診療所だけでなく、摂食嚥下の専門医が在籍する道北口腔保健センターも含まれ、困難な診療ケースにも対応できるシステムにしたことだという。

補助金額については、先行する帯広の場合、年間の相談件数が120件（訪問治療80件）、釧路では同101件（同72件）だったことから、人口比などから見て、旭川では相談件数が240〜360件（訪問

治療160〜240件）程度と見込み、そこから算出した金額だという。

さまざまな「歯科的支援」に対応

帯広の例に倣うと、旭川の「歯科医療連携室」でも、歯科治療のほか、介護事業所等における口腔ケア、口腔機能維持管理、口腔機能向上サービ

スなどへの歯科的支援も行っていくとしている。こうした業務そのものについては、だれもがその必要性に納得すると思われ

るが、問題はこの事業をいかに効率的かつ有効に動かすことができるか。そのためには、「主治医はじめ、この事業に関わる関係者が、患者に関して知り得る限りの情報をどれだけきちんと共有化できるかにかかってくる」という。特にキーパーソンとな

穏やかで心癒される時間。居心地のいい充実した暮らしが、ここからはじまります。

旭川市 旭川18丁目18番1号
グループホーム ひまわり

TEL (0166) 59-5775・FAX (0166) 53-5400

さりげなく、素敵なひととき。

飲み放題 (5名様以上) お一人様・90分 3,000円

■チャームチャージ/2,000円 ■ボトルロイヤル/8,500円〜
ご予算に合わせてご相談に応じます。詳しくはお問い合わせください。

各種ご宴会承ります。

旭川市4条6丁目プリコタワーII
TEL (0166) 25-3215
営業時間/PM7:00~AM1:00
日曜・祝日も営業致しております

エコドライブ、美しい環境とモビリティの楽しさを次世代へ。

S660

Hondaの
軽



Photo:S660 α(6MT/FF)
シートはスポーツレザーシート
メーカーオプション(センターディスプレイ、シティ
ブレーキアクトシステム86,400円税別)装着車

エコカー減税対象車	
取得税	減額率
40%	25%
S660 α(6MT/FF)	

S 660 α
型式:DBA-JW5 0.66L+ターボ 6MT車/MR
車両本体価格(消費税8%込) **2,180,000円***
※上記価格には写真のメーカーオプションの価格が含まれておりません。

N-BOX SLASH

Hondaの
軽



Photo:N-BOX SLASH
G・ターボパッケージ(FF)

N-BOX SLASH G・ターボパッケージ ターボ仕様
型式:DBA-JF1 0.66L+ターボ CVT(トルクコンバーター付)
[7スピードモード付]+パドルシフト車/FF
車両本体価格(消費税8%込) **1,550,000円***
※4WD仕様車は120,000円税別

エコカー減税対象車	
取得税	減額率
60%	50%
N-BOX SLASH G・ターボパッケージ(FF)	

【エコカー減税について】●適用期間:[自動車取得税]平成29年3月31日までの間に新車取得する場合。[自動車重量税]平成29年4月30日までの間に新車登録(届出)する場合。●同一車種でもタイプ・駆動方式・メーカーオプションによっては、軽減される割合が異なったり、適用されない場合があります。対象車種や適用条件等、詳しくは当店スタッフまでお問い合わせください。

カーライフの総合サポートセンター
ホンダレンタリース旭川 | Honda Cars 旭川 | Honda U-car 旭川
 ☎69-5588 旭川市神楽5条9丁目 (株)ホンダベルノ旭川 ☎69-5500 ☎69-5588
 神楽店/神楽5-9(国道237号)☎61-7211 末広店/末広1-8(国道40号)☎57-6321 豊岡店/豊岡4条4丁目(4条通)☎32-7211

★価格は消費税(8%)込みの価格です。掲載価格には消費税以外の税金、保険料、登録等に伴う諸費用、リサイクル料金は含まれておりません。
 ●上記の価格には応急パンク修理キット・標準工具・ジャッキが含まれます。●販売店でセットする付属品は別途扱いです。
 ●車両本体のみでも購入できます。

定休日/水曜日

軽四輪自動車にも保管場所が必要です。

るのが、地域包括ケアセンターのケアマネージャーらで、「例えば、退院時カンファレンスの際などに患者家族にしっかりとこの事業の存在を知らせておくだけで、いざとなったらどこに相談にいったらいいかわからないとオロオロするということのようなことは減らせるはず」(旭川歯科医師会)。

こうしたシステムを広く理解してもらうため、普及啓発を目的とした市民公開講座を事業の中に取り入れ(別稿参照)、希望があれば施設等に巡回指導に入るとしていることも、旭川歯科医師会独自のやり方で、「こうした歯科医療連携室は、全国的に見ても、そう例がない」という。

また、この「歯科医療連携室」は当面、主に旭川市内を対象エリアにスタートすることになるが、旭川市保健所は「この事業の趣旨から考え、ほかの自治体の患者さんであつても排除するものではない」と付け加えた。まさに当然の話だろう。

一体的な医療提供に 向ける第一歩

ところで、日本社会は、団塊の世代がそろって後期高齢者となり、介護需要がピークに達する「2025年問題」にどう対応するのか、という大きな課題を抱えている。

端的にいつてしまえば、医療・介護費のこれ以上の膨張(伸び)を抑えるため、できるだけ在宅の医療・介護サービスを提供できる体制を整えることで、必要とされる経費を抑制していこうというもので、国としても、都道府県が策定する地域医療ビジョンなどは、市町村が策定する地域包括ケア計画を踏

またた内容にするなど、医療提供体制の改革が「体的・整合的に進むようにすべきである」としている。

今回の「歯科医療連携室」も当然、こうした大きな流れに沿う体制づくりの一環ということになるが、その「本丸」はやはり「総合診療医」(家庭医)ないし専門医が担う一般的な医療で、全体としての医療提供体制の構築はやっと、その一歩目をしるしたにすぎない

と受け止めるべきだろう。この旭川市を中心とする上川中部部を、「高い生活の質」を確保したまま、いかに「健康な老後」を過ごせる地域にしているか、まずは「歯科医療連携室」として、どんな成果を实らせてくれるのか、大いに注目される。

「旭川地域歯科医療連携室」についての問い合わせは、旭川歯科医師会事務局(旭川市金星町1-0166・22・2361)へ。(鳥谷部)

5月29日、「連携室」開設記念「市民公開講座」
 一般社団法人旭川歯科医師会などは、5月29日午前10時から旭川トイホホテル(旭川市7条通7丁目)で旭川地域歯科医療連携室開設記念「市民公開講座」を開催する。定員300人で、参加無料。

旭川市、上川中部地域歯科保健推進協議会、一般社団法人旭川医師会、旭川薬剤師会、北海道歯科衛生士会旭川支部、北海道歯科技工士会旭川支部が後援。

東京都健康長寿医療センター|研究所・自立促進と介護予防研究チームの枝広あや子氏を講師に迎え、テーマは「認知症とお口のトラブル」。

代行車なら リボン代行
 ヨカがまでパツパとヨイりぼん ☎0166-47-8841
STOP 飲酒運転 専用駐車場完備!!
 旭川市4条通7丁目(4.7パーキング)に
 ●パチンコボンボン ●アビスビル
 5条通 ●中川ビル ●4条通
 営業時間/PM7:00~AM5:00 ※外車及び左ハンドル車はお断り致します。